



2024年3月25日

各 位

会社名 株式会社スカラ
代表者名 取締役 代表執行役社長 榑野 憲克
(コード番号 4845 東証プライム)
問合せ先 経理部長 上代 大輔
(TEL 03-6418-3960)

事業構造改革の進捗及び人員削減等の合理化に関するお知らせ

当社は、2024年2月14日付「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」内で公表いたしました事業構造改革に関しまして、2024年6月期（2023年7月1日～2024年6月30日）におけるコスト削減と事業整理の進捗について、下記の通りお知らせします。

また、本日付の取締役会において、人員削減等の合理化の実施を決議しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業構造改革の進捗について

(1) 事業所費用の削減

a. 概要

縮小部門の集約や部署間の効率的配置を行うため、賃借オフィスの見直しを進めております。事務所費用を削減し将来の固定費削減を目的に、2024年6月30日付をもって渋谷ヒカリエ 17F オフィスを解約することとなりました。

b. 業績に与える影響

2024年6月期において、オフィス縮小に伴う一時的な費用として合計で約2億円（解約金、引越費用、固定資産除却損等）を計上する見込みです。

また、上記による固定費削減効果としましては、2025年6月期以降、約2億円のコスト削減となります。

(2) 事業整理の進捗

a. 連結子会社である株式会社フォーハンズ株式の譲渡

人材・教育セグメントにおいて保育・教育サービスを提供しておりますが、2024年3月31日に株式譲渡により当社子会社から外れることとなります。当該子会社の株式譲渡による連結業績に与える影響は軽微であります。

b. 株式会社ソーシャルスタジオの清算結了

第2四半期連結会計期間において解散決議を行いました。2024年3月26日に清算結了する見込みです。当該子会社の清算結了による連結業績に与える影響は軽微であります。

なお、事業整理を引き続き進めていることから、事業構造改革による2024年6月期（2023年7月1日～2024年6月30日）への影響額は現在精査中であり、今後開示が可能になった時点で速やかにお知らせいたします。

2. 人員削減等の合理化について

(1) 合理化を行う理由

当社は、事業規模に応じた人員の適正化、既存事業におけるオペレーションのスリム化による生産性向上を図るため、希望退職者の募集を進めるべく特別退職プログラムによる人員削減等の合理化の実施を決議いたしました。

(2) 合理化の内容

- ・ 合理化の方法：特別退職プログラムの実施
- ・ 募集人数：50名程度
- ・ 退職日：2024年6月30日
- ・ その他：特別退職加算金の支給、希望者に対する再就職支援の実施

(3) 今後の見通し

今回の合理化による当社グループの2024年6月期連結業績に与える影響額については、確定次第速やかに公表いたします。なお、IFRS連結上、営業損失の計上をする見込みです。

以上